

音楽だけでなく人との関わりを楽しむマーチングの子どもたち

拝島駅前マーチングバンド代表 吉野直美

拝島駅前マーチングバンドは、今年度で23年目を迎えました。そのような歴史ある拝島駅前マーチングバンドの世話人をさせて頂き、親の私もたくさんの方々に関わらせて頂きながら、いろいろな事を学ばせて頂きました。とても貴重な財産だと思っております。

長男が幼稚園の時に、マーチングの世話人の方に声をかけて頂いたのがきっかけで、マーチングに関わらせていただき、他にはない魅力を感じ、今日まで参加させて頂いています。そんな長男も、今では高校生になりました。今回マーチングの写真を提出するという依頼を受けていましたので、昔の写真から今の写真をみながら、マーチングの思い出に浸る時間も出来ました。一番下の娘は、3才からお兄ちゃんたちと一緒にマーチングに参加させて頂き、その娘が今年小学校卒業を迎え、マーチングを通して出来たお友だち、地域の方々のあたたかさを痛感しております。

マーチングバンドが今日まで継続できましたのも、創設者であります板橋登美子先生をはじめ、高橋一雄先生、和田勢津子先生、岩上正彦先生、また自治会の方々、歴代のマーチング世話人の方々、保護者のみなさまのご理解とご支援、ご協力があったからこそ23年という長い年月を継続出来たのだと深く感謝しております。また主役である子どもたちも会員数は年々少なくなりつつありますが、現在マーチングに参加している子どもたちは、毎回の練習を欠席することはあまりありません。全員出席がほとんどというくらい「マーチング」に来る事を楽しんでいる様に感じています。

違う地域の子どもたち、そして年齢が違う子どもたち、男の子と女の子、家族とは違った、また学校とは違った仲間を「マーチング」というテーマを通して、音楽だけでなく、人との関わりも楽しんでいる様に感じています。

そして、昔、お母さんたちも楽器をやっていた方がいらして、子どもと一緒にの立場や目線で積極的に参加して下さり、楽しいひとときを過ごしています。また、OBのお姉さんたちも中学校の部活の休みを利用して参加して下さり、後輩の指導をしてくれています。人数は少ないですが、とても活気あるマーチングになっていると感じています。

現在のマーチングバンドは、拝島三小地区の子どもたちを中心に10名前後で活動しています。今後は「小学生だけのマーチングバンド」だけでなく、マーチングを愛する地域の方々にも参加して頂き、みんなで参加できる「拝島マーチングバンド」の場になればいいと願っています。

今後とも「栢島駅前マーチングバンド」にご指導、ご協力をよろしくお願い
いたします。